

学校だより  
平成28年  
9月6日号

# はるにれ

海老名市立  
有馬小学校  
校長 宮原謙二

## 皆さんの温かい心に守られて

8月29日(月)の朝、真っ黒に日焼けした子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきました。昨日までとは打って変わって、学校に活気が出て、2学期が無事にスタートしました。

集団登校でのスタートになりましたが、保護者の方々が要所で立哨してくださり、子どもたちに優しい声をかけてくれます。教育委員会の方が青パトで巡回し、本郷自治会自主防犯パトロール隊の方々も、見守ってくださっています。また、9月1日には、海老名警察署の白バイも校門で立哨して、子どもたちの安全を見守ってくださいました。

地域や保護者の方々の温かい心と眼差しに守られていることを、改めて実感いたしました。

2学期は、運動会に始まりたくさんの学校行事があります。一つ一つの行事を通して、子どもたちも大きく成長する大切な学期です。皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。



「海老名警察署のお巡りさんが立哨してくれました」

2016. 9. 1(木)朝

## 運動会の練習始まる



「さあ、このステップのポイントは、左足の動きに合わせて腰の位置を上下に動かすところです。」

いよいよ運動会の練習が始まりました。

この写真は、4年生のダンスの練習風景です。軽快な曲にあわせて、リズムよく動いていました。できあがりを楽しみます。

下の写真は、紅白に分かれてリレーの練習の説明を聞いているところです。

バトンをつないで、1～6年生全員が気持ちを一つにしなくてはなりません。バトンの渡し方や走る順番、そして、いかに気持ちを一つにしていけるかを先生から教わりました。

運動会当日の雄姿をどうぞご期待ください。

紅白どちらに軍配が上がるか、これからの練習が勝負の分かれ目です。



## “小野沙織先生”よろしくお願ひします



新村先生の代わりに、2学期から新しく「小野沙織」先生がきてくださいました。以前、柏ヶ谷小に勤めていられた経験豊富な先生です。

4年生の算数、書写、5年生の算数、3の2の算数を、担任の先生と一緒にT.Tで教えてくれます。有馬小にとって大きな力になってくれます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 新村先生お世話になりました

「長い間、大変お世話になりました。」

長期に渡り、有馬小に勤められていた「新村美保子先生」が、7月を最後にお仕事を辞められました。



優しく厳しく、一人一人の子どもたちに愛情を持って教えてくださいました。本当にありがとうございました。

# 行事予定

9月	9日(金)	運動会全校練習① 夏季作品展(最終日)		
	13日(火)	運動会全校練習②		
	19日(月)	「敬老の日」		
	22日(木)	「秋分の日」		
	23日(金)	運動会前日準備		
	24日(土)	運動会		
	26日(月)	振替休日		

「この夏休みに大きく生長した5年生の稲」

## ありまの歴史 20

### 昭和の教育

— 一百周年記念誌より —



「門沢橋分校 昭和49年撮影」

#### ○門沢橋分校独立

昭和48年4月1日に門沢橋小学校が開校しました。

門沢橋、中野地区の方々の長い間の願いがかない開校したが、第1次オイルショックで建設が大幅に遅れ、新校舎での授業は翌49年9月1日からでした。

10月20日に第1回の運動会を実施し、以来この日を開校記念日に制定しました。初代校長 大木喬明、児童数264名、職員数15名でスタートしました。

#### ○社家分校独立

昭和53年4月1日に社家小学校が開校しました。

昭和52年12月14日、新校舎落成式が挙行されました。これにより、社家・今里地区の方々の悲願でもあった独立がかないました。

「社家」という校名を残すため、地元の総力をあげて陳情が行われました。それは、新生社家小学校にける期待の大きさとともに社家分校への深い愛着でもありました。初代校長 高橋武二、児童数367名、職員数18名でスタートしました。



「社家分校朝会 昭和52年撮影」

## ありまっ子スクール

7月21日(木)、22日(金)、25日(月)、26日(火)の4日間でありまっ子スクールが開催されました。

地域の教育力を活かすことが中心になりますが、今年度は有中吹奏楽部、合唱部に加えて、有馬高校ダンス部、少林寺拳法部の皆さんも参加してくれました。一緒にダンスをしたり、演武を見せてもらったり、貴重な体験をすることができました。



また、少林寺拳法部の田村大輔さんは、夏のインター杯の単独演武で優勝しました。心よりお祝いをいたします。

## 有中演劇部「いじめについて考える」



ありまっ子スクールの最終日に、有中演劇部が「いじめ」をテーマに、「きっかけは小さなことでした。」という作品を見せてくれました。

劇を見るだけではなく、始まる前と終わってから、中学生と一緒にいじめについて話し合う場が設けられ、小中学生と一緒にいじめについて真剣に考えるよい機会になりました。中学生が小学生をしっかりとリードして、いじめは絶対にしてはいけないということを、教えてくれました。

